

大江高山 (大代町)



ふるさととは今

大田市の南西部に位置する大代町に、標高808mの大江高山があります。市内では三瓶山群に次ぐ高峰で峻険な山です。高山でしか見ることのできない貴重な動植物も多く自生していますが、林の管理が行われなくなったことや、心ない登山者による盗掘などにより一度は激減。しかし、地元の大代高山会員による登山道草刈などの地道な保全活動により再び増えつつあります。

春には「春の女神」と言われる「ギフチョウ」の乱舞や、ミスミソウ、イズモコバイモなどが可憐な花を咲かせ、最近では県外から観光バスで登山に来る方も増えています。ぜひ一度登ってみませんか？



イズモコバイモ



ギフチョウ

恋の水物語

平安時代の頃、新屋村（大代町）に丹田屋というお金持ちの百姓がいた。丹田屋はまえから土地の境のことで長い間争っていた。とうとう京都から検非違使（けびいし）が隣地検査にやってきた。そのときたまたま水を汲みに出かける若くて美しい女に出会い、検非違使は心を奪われた。彼は京都に帰ってから恋慕の情に堪えず、病の床に伏してしまった。彼の一族は集まってなぜ病気になったのか本人にいろいろと尋ねたところその原因が恋の病と分かり早馬にて新屋村で出会った美人を呼び寄せ、末期の水を汲ませた。

学校紹介 一朝波小学校



朝波小学校 校歌
 作詞 児童・職員・町の人
 作曲 長沢明正

一 緑の木々に 青い海
 豊かな自然に 囲まれた
 木の香漂う 学び舎に
 心やさしく むつまじく
 育てよ 朝波小学生

二 遠くにかすむ 三瓶山
 近くに臨む 日本海
 明るく広い 学び舎に
 潮風受けて たくましく
 鍛えよ 朝波小学生

三 波根朝山の 伝統と
 古い歴史を 受け継いだ
 光り輝く 学び舎に
 希望を抱き のびのびと
 学べよ 朝波小学生

明治6年6月に精義塾として開校した「波根小学校」、明治7年8月に朝倉・仙山両小学校として開校した「朝山小学校」が母体。両校が平成5年4月に統合して、「大田市立朝波小学校」が開校しました。その後、同年8月に現大田市立朝波小学校の校舎（校舎写真参照）が竣工しました。

校区は朝山町と波根町からなり、海と山に囲まれた自然豊かな地域です。

子ども達は日々の暮らしの中で「あせ流し、心と身体をきたえる子」「さわやかなあいさつ、思いやりのある子」「なかよく力を合わせ、やりぬく子」「みづから考え、学ぼうとする子」の4つを「あさなみのめあて」としています。

校舎の中には、いつも子ども達の明るく元気な声が響き渡っています。

担当のイチオシ

「子ご美の里(山口町佐津目)」

問合せ：子ご美会 0854-86-0401
 住所：大田市山口町佐津目235-1



三瓶山のふもと、出雲市と隣接する山口町佐津目にある、古民家体験型宿泊施設▼廃れ行く築200年を越える古民家を「もったいない」と改修し、宿泊施設として生まれ変わらせた。島根県田舎ツーリズム協議会に加入し、様々な宿泊体験を提供している▼自分で沸かした五右衛門風呂につかったり、自分で炊いたかまどごはんを味わったり。「子ご美の里」では、いつもの旅とは一味違った贅沢な時間が過ぎていく▼隣の食の館では、味噌の仕込み体験や豆腐作り、そば打ち体験もできる。もちろん材料は全て地元産。掘りたてのコンニャクイモで作るこんにゃくはぶるんぶるんで絶品！あらかじめ予約しておけば季節の山菜がもりだくさんの、お母ちゃんのお惣菜弁当も堪能できる▼あなたも極上の田舎暮らしを体験してみませんか？

「子ご美の里」を運営する「子ご美会」の矢田会長ご夫妻（右・中央）と事務局の小林さん



この情報誌は、「ふるさと情報ネットワーク事業」に登録いただいた方にお届けします。皆さんの家族や友人、知人の方をご紹介ください。

発行 / 大田市役所総務部地域政策課 TEL:0854-82-1600 FAX:0854-82-5885

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111番地 E-mail: o-tiiki@iwamigin.jp http://www.iwamigin.jp/ohda/